

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2375900327
事業所名	せんねん村グループホーム吉良荘

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会や温泉組合に加入し、防災訓練や盆踊り、学校の文化祭、公民館での編み物教室等地域の行事に積極的に参加している。今年度より保育園との交流が始まり、2ヶ月に1回の保育園行事に参加している。ハロウィンでは仮装し園児に手作りのお菓子をプレゼントするなど交流を深めている。地域の人たちと挨拶を交わしたり、商店などに立ち寄り、近隣に住む人たちとのふれあいを大切にしている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	入居者や家族、温泉組合、町内会長、民生委員、長寿課職員、包括支援センター職員、八百屋、米屋の出席を毎回得て開催している。家族の関心も高く過半数の家族の出席が得られている。バーボイトで日常生活や外出時の写真、所内行事の紹介など事業所の状況報告を行い、理解を深めている。提案や意見等は記録し、カンファレンスで協議して運営に活かしている。会議録は家族にも配布されている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	運営推進会議には必ず市及び包括支援センターの職員が出席するので、情報交換をし、指導や助言を受けて協力関係を築いている。感染症の講習等、市主催の講習会には積極的に参加している。来年度より地域包括支援センターを主体に近隣介護施設との連絡会を発足させ、連携が深まるよう計画が進んでいる。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	入居者の意見や要望は日常の会話やケアの中で把握し、要望シートに記録している。家族や地域の方からは運営推進会議や意見箱、面会、行事等の時に意見や要望を聞き、運営に反映させている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		◎

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。